

揖斐川町消防出初式

「防火防災の意識を高め、安全安心なまちづくりを」

1月13日(日)、平成25年揖斐川町消防出初式が揖斐川健康広場で開催されました。

分列行進が行われたあと、健康広場アリーナで開催された式典では、功労者表彰などが行われました。なお表彰された方は次の皆さんです。

(順不同、敬称略)



▲階梯操法

◆岐阜県知事表彰

◇永年勤続功労章

- 分団長 佐名 浩二(六合)
- 分団長 中川 正志(藤橋)
- 副分団長 白川 春樹(美束)
- 副分団長 森 恒彰(久瀬南部)
- 部長 山本 幸泰(坂上)
- 団員 山口 嘉康(美束)

◇勤続功労章

- 分団長 古野 秀利(横蔵)
- 分団長 佐名 浩二(六合)
- 分団長 高橋 一樹(久瀬)
- 副分団長 森 恒彰(久瀬南部)
- 部長 山本 幸泰(坂上)

◇功労章

- 分団長 平井 昭充(名礼)
- 分団長 横山 陽一(徳積)
- 分団長 長屋 幹年(小津)
- 副分団長 高橋 藤樹(小津)
- 班長 前川 一明(坂内東部)
- 団員 中島 寿(久瀬)
- 団員 高橋富士夫(本部)

◆消防団員優秀家族賞

15名

◆西濃振興局長表彰

- 副分団長 松葉 篤規(名礼)
- 副分団長 仲井 慎也(横蔵)
- 副分団長 所 信宏(六合)
- 副分団長 小寺 勝利(久瀬)
- 副分団長 白川 智明(美束)
- 班長 立川 賢二(六合)
- 班長 若園 直樹(本部)
- 団員 羽實 靖雅(久瀬南部)

◆岐阜県消防協会会長表彰

◇勤労章【20年】

- 分団長 佐名 浩二(六合)
- 分団長 長屋 幹年(小津)
- 副分団長 森 恒彰(久瀬南部)
- 部長 山本 幸泰(坂上)
- 団員 長屋 清重(小津)

◇勤労章【15年】

- 分団長 平井 昭充(名礼)
- 副分団長 松葉 篤規(名礼)
- 副分団長 所 信也(坂上)
- 副分団長 瀧日 克剛(久瀬南部)
- 班長 高橋 敬一(小津)
- 班長 橋本 房則(小津)
- 班長 高橋 直樹(本部)
- 班長 磯川 龍二(横蔵)
- 班長 山口 紀夫(坂内西部)
- 班長 広瀬 利和(坂内西部)
- 班長 蔵田 秀彦(坂内東部)
- 班長 山口 明弘(坂内東部)
- 班長 増元 洋成(本部)
- 班長 矢野 陽一郎(本部)
- 班長 河本 太一(本部)

◇功績章

- 分団長 河瀬 幸弘(北方)
- 分団長 坪井 昭憲(清水)
- 副分団長 林 孝則(揖斐)
- 副分団長 岩間 昇(北方)
- 副分団長 岩間 利治(北方)
- 副分団長 林 新一(清水)
- 副分団長 所 信宏(六合)
- 副分団長 小寺 靖(大和)
- 団員 鷺見 孝之(本部)

◆揖斐郡消防協会会長表彰

- ◇功績章……………25名
- ◇功労章……………20名
- ◇勤労章……………30名

◆町長表彰

◇町長特別功労章

- 分団長 平井 昭充(名礼)
- 副分団長 松葉 篤規(名礼)
- 副分団長 所 信也(坂上)
- 副分団長 所 信宏(六合)
- 副分団長 瀧日 克剛(久瀬南部)
- 副分団長 清水 隆広(藤橋)
- 班長 所 敬一(六合)
- 班長 新川 育弘(美束)
- 班長 高橋 敬一(小津)
- 班長 橋本 房則(小津)
- 班長 安藤 睦成(小津)
- 班長 高橋 直樹(本部)
- 班長 磯川 龍二(横蔵)
- 班長 藤原 利男(美束)
- 班長 広瀬 利和(坂内西部)
- 班長 蔵田 秀彦(坂内東部)
- 班長 山口 明弘(坂内東部)
- 班長 矢野陽一郎(本部)
- 班長 増元 洋成(本部)
- 班長 河本 太一(本部)

◆消防団長表彰

46名

◆女性防火クラブ会長表彰

37名

◆功労章(消防団)

30名

◆功労章(女性防火クラブ)

12名

◇町長感謝状

大和小学校 少年消防クラブ

※消防団員優秀家族賞、揖斐郡消防協会会長表彰、町長表彰(功労章)、消防団長表彰、女性防火クラブ会長表彰は、紙面の都合上、受章者の紹介は省略させていただきます。ご了承ください。



▲永年のご尽力に敬意を表します

12月3日(月)、揖斐川町中央公民館で平成24年に叙勲・褒章を受章された皆さんの祝賀会が開かれました。発起人を代表して宗宮町長は「皆さんの献身的なご尽力に対して深く敬意を表しますとともに、ご活躍を支えてこられましたご家族ならびに関係者のご尽力に対し、心から感謝申し上げます。」とあいさつし、その功績を称えました。

平成24年に叙勲・褒章を受章されたのは次の皆さんです。

《旭日単光章》宮崎 憲司さん
 《瑞宝双光章》横山 周導さん
 《瑞宝単光章》市川 守さん
 《藍綬褒章》小寺 正則さん

叙勲祝賀会開催



▲叙勲の伝達が行われました

9月13日(木)に亡くなられた川村邦正さん(春日川合)が旭日単光章を受章され、宗宮町長よりご親族へ伝達が行われました。

川村さんは、昭和62年4月から町村合併の平成17年1月までの5期18年(旧春日村)と町村合併後の平成17年3月から平成21年3月までの1期4年(現揖斐川町)、通算22年の長きにわたり議会議員として在職され、特に平成15年5月から町村合併までの1年9か月間は、春日村議会議長として議会の運営と町村合併に尽力されました。

これら生前の功績が認められ、今回の叙勲の受章となりました。この多大な功績に対し、敬意を表しますとともに、心からご冥福をお祈りします。

叙勲(旭日単光章)受章



▲啓発活動開始式(揖斐署にて)

12月12日(水)、年末の交通安全県民運動(実施期間 12月11日~20日)に合わせて、交通事故を防ごうと揖斐地区交通安全協会・揖斐警察署・揖斐川町による交通安全啓発活動を行いました。

今回の重点目標は、明るい年末年始を迎えるために、特に高齢者の事故防止を呼びかけました。揖斐警察署で開始式が行われたのち、約40人の参加者は、2班に分かれて、町内のスーパリーの店頭で、チラシなどを配布し「安全運転で事故に気をつけてください」と呼びかけを行いました。

また、14日(金)には、揖斐川町役場全職員による街頭啓発活動が、町内各所で行われました。

交通安全県民運動街頭指導



▲租税教室の様子(北方小学校)

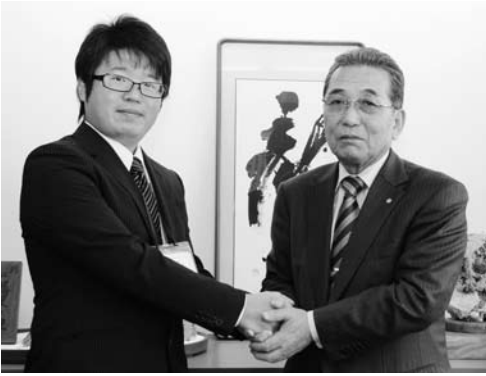
この日は、北方小学校6年生の児童19人を対象に、役場の税務課職員が講師を勤め、児童たちにとって身近な消費税などを例にあげ、税金がどのように自分たちの生活に使われているのかや、税金がないと火災の消火活動や行方不明者の捜索にお金を払わなければならないことなどから、税金は、社会を支える会費であるということを学びました。

この日は、北方小学校6年生の児童19人を対象に、役場の税務課職員が講師を勤め、児童たちにとって身近な消費税などを例にあげ、税金がどのように自分たちの生活に使われているのかや、税金がないと火災の消火活動や行方不明者の捜索にお金を払わなければならないことなどから、税金は、社会を支える会費であるということを学びました。

租税教室

**揖斐川町地域おこしがんばり隊
事業報告**

12月12日(水)、揖斐川町の地域資源を活用したPRと人口増加・交流を目指した地域づくりを目的に事業展開されている「揖斐川町地域おこしがんばり隊」(事業実施期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日)の杉山弘さん(坂内坂本)が、事業の成果と課題を報告に揖斐川町役場を訪れました。杉山さんは、久瀬や坂内地域で農作業の支援や、特産品の開発と販売ルートの開拓、地域イベントの支援、移住定住希望者との交流など地域交流人口の増加に貢献しました。杉山さんは「まちづくりで一番大切なのは、人であり、人々が積極的に関わり、支え合うことで、思いを共有し、それが地域の活力になる。」と話されました。



▲地域おこしがんばり隊の杉山さん(左)

岐阜県地域子ども支援賞受賞
清水小学校区学校安全サポーター

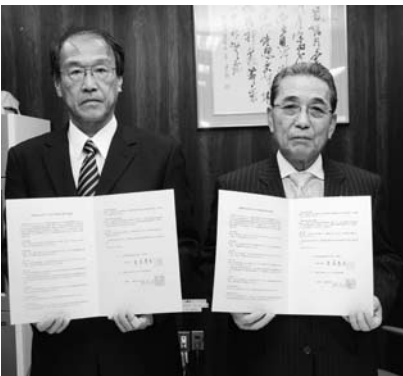
「平成24年度岐阜県地域子ども支援賞」を受賞された「清水小学校区学校安全サポーター」のみなさんが、12月18日(火)、揖斐川町役場に報告に訪れました。
岐阜県地域子ども支援賞は、子どもたちが地域で行う様々な活動を一所懸命に支え、地域の皆様から高い評価を得ている個人や団体の功績をたたえるものです。
清水小学校区学校安全サポーターは平成13年9月から活動を開始され、防犯や交通安全を目的に毎日子どもたちの登下校を歩いて引率されています。
宗宮町長は「受賞おめでとうございませう。これからも子ども達の安全な登下校を見守っていただくさしやう。」と受賞をたたえました。



▲受賞おめでとうございます

災害時におけるLPガスの供給に関する協定調印式

12月18日(火)、揖斐総合庁舎(上南方)で、揖斐郡3町と社団法人岐阜県LPガス協会西濃支部の「災害時におけるLPガスの供給に関する協定」の調印式が行われました。
この協定は、町が大規模な自然災害などによって被災し、様々な場面においてLPガスが必要とする場合、行政側の要請により、LPガスの優先供給および運搬を行うという内容です。
宗宮町長は「災害時の対応が危惧されており、地震災害が特に心配されます。災害に強いまちづくりを進めていく上でも重要な協定です。」とあいさつし、LPガス協会西濃支部長の野寺正明さんは「皆さんの地域に貢献していきたいです。」と話されました。



▲協定書を取り交しました

子どもたちに夢を与えたい
揖斐川ライオンズクラブ

12月19日(水)、揖斐川ライオンズクラブのメンバーがサンタクロースの姿で町内の幼稚園や保育園を訪問し、子どもたちにプレゼントを手渡しました。
この事業は、「子どもたちに夢を与えたい」という思いから、揖斐川ライオンズクラブが毎年行っているものです。
子どもたちもサンタクロースに会えるこの日を楽しみにしており、サンタクロースが登場すると、歓声が上がりました。
子どもたちは、歌を歌ってサンタクロースを歓迎し、楽しいひとときを過ごしました。



▲サンタクロースと記念写真(やまと幼稚園)



▲握手を交わす寺本町長(左)と宗宮町長

和歌山県那智勝浦町と災害時の
応援協定を締結

12月19日(水)、揖斐川町と和歌山県那智勝浦町(寺本眞一町長)が災害時相互応援協定を締結し、那智勝浦町役場で調印式が行われました。

那智勝浦町とは、西国三十三番札所の縁で谷汲観光協会と那智勝浦町観光協会が平成13年に友好提携をしています。

協定の内容は、災害時における食料や飲料水、生活必需品の提供・救援や応急処置に必要な医療職や技術職、技能職員の派遣・被災住民の中長期的な受け入れなどです。

宗宮町長は、調印式で「この日を起点に、さらにつながりを深めていきたいと思えます。」とあいさつしました。

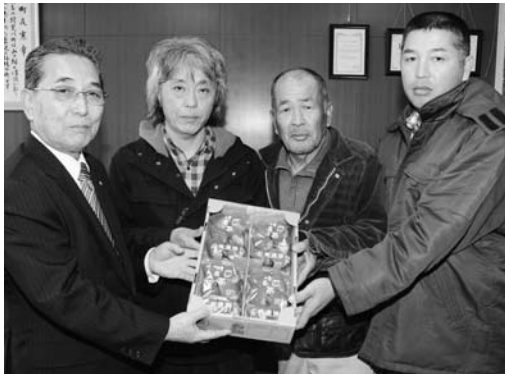
旬のいちごをPR
～揖斐川いちご生産組合～

12月20日(木)、揖斐川いちご生産組合の役員が揖斐川町役場を訪れ、「いちご」をPRしました。

安達正範組合長から「今年、生育が遅かったものの、美味しいいちごができました。これからも組合員が一丸となり頑張ります。」とのPRがありました。

揖斐川いちご生産組合では長年技術を磨き「濃姫・美濃娘」などの岐阜県ブランドいちごの生産に取り組んでいるほか、新規に農業に取り組む方への支援、後継者育成にも力を注いでいます。

いちごは、市場や地元の菓子店へ出荷されるほか、農協直売所などでも購入することができます。



▲PRに訪れた揖斐川いちご生産組合の皆さん

交通安全！飲酒運転根絶作戦！
～谷汲山華厳寺参道をパレード～

12月20日(木)、年末の交通安全県民運動の一環として、飲酒運転根絶作戦パレードが、谷汲山華厳寺参道で行われ、約140人が参加しました。

パレード前の出発式で、揖斐警察署の堀部署長は「安全な年末・明るい新年を迎えましょう」、宗宮町長は「子どもたちの見本となる行動をとり、地域ぐるみで交通安全に取り組みしましょう。」とあいさつしました。

パレードは、谷汲山華厳寺仁王門前から、たにぐみ幼児園児の太鼓演奏に合わせて、堀部署長と宗宮町長が飲酒運転根絶の横断幕を掲げて出発。谷汲観光協会の方々や谷汲踊の衣装をまとったたにぐみ幼児園児が続き、飲酒運転の根絶を呼びかけました。



▲飲酒運転根絶パレード(谷汲山華厳寺参道)

高知県宿毛市の小学生が雪体験

揖斐川町と2年前から交流を続けている高知県宿毛市の小学生県外交流派遣団8名が12月25日(火)～28日(金)の4日間の日程で、揖斐川町を訪れました。

宿毛市では、雪がほとんど降らないため、揖斐川町では雪体験をメニューに研修を行いました。

26日(水)には、鶴見にある「水と森の学習館」で、久瀬小学校の5、6年生とクロスカントリースキーなどで交流をしました。

宿毛市の児童は、「雪が積もると、こんなにもフワフワしているんだ。」と感激した様子で、かまくらづくりや雪合戦などで揖斐川町の「冬」を満喫していました。



▲クロスカントリースキーを楽しむ宿毛市の小学生